

認知症作業療法 活動報告（概要）

福井県作業療法士会では会員の認知症への理解や対応力を高めるために、平成25年度から特設委員会として認知症対策委員会を立ち上げ、認知症関連分野で働いている委員と共に、定期的（冬季以外）に集まって、認知症や認知症予防に関する情報の把握・勉強会・研修会等を開催しています。

福井県：認知症健診活用推進事業（認知症初期集中支援チーム）への協力・情報把握

平成27年9月：委員会にて「**認知症初期集中支援チーム**」についての概論の勉強会を開催

平成27年10月：福井県健康長寿福祉課の認知症初期対応チーム担当を講師に招き

「**認知症初期対応チームの福井県の現状など**」の勉強会開催 参加者=30名

平成28年度：認知症初期集中支援チームの設置・活動状況把握0件

→福井市と敦賀市のみ・その他相談会=県内9件稼働

平成28年11月：認知症対策委員会企画勉強会 参加者=35名

講師：福井県健康長寿福祉課 保健師 示野 日紗子氏

内容：「**福井県の認知症初期集中支援チームの進捗状況等**」

平成29年度：情報把握：新たに越前市・坂井市等でも認知症初期集中支援チーム設置→OTが関与している。



県の保健師を招いての勉強会

認知症研修会(年1回)の企画・開催

毎年、外部講師を招いて認知症研修会を開催しています。また終了後はアンケートを実施し、会員の要望等をふまえて研修会を企画しています。

*平成26年：講師 敦賀温泉病院 玉井 顯院長 参加者61名

内容：AOS研修・認知症患者を取り巻く地域医療～OTに期待すること～

*平成27年：講師 森ノ宮医療大学 認知症専門OT 松下 太先生 参加者80名

内容：認知症をもつ人にOTとしてできること

*平成28年：講師 九州保健福祉大学 作業療法士 小川 敬之先生 参加者86名

内容：認知症の理解と地域支援

*平成29年：講師 広島都市学園大学 作業療法士 谷川 良博 先生 参加者76名

内容：認知症者の持てる力を活かした実践～ICFの視点を活かしたOT～



研修会の様子



福井県のリハ職が関与して作成した認知症予防体操：ふく福ハッピー体操体験

◎H29年はUD研修会【包含】を2回開催：参加者=126名

◎H30年はUD研修会【包含】を9月（1回開催）：参加者=23名

→福井県は高齢化率が高く、認知症研修会に参加下さる会員が多い傾向にある。

その他：広報・啓発活動・勉強会（情報交換会）の開催

*一昨年 H29年度にむけた「**介護・認知症予防リーフレット**」を作成して全会員に配布

◎総合事業（介護予防事業）等にOTとして、役立つ情報満載のリーフレットを作成しました。



H29.福井県が
◎ふくい認知症
予防メニュー作成

↓
OT・PT・ST関与
今後、認知症予防
指導者（リハ職）
が普及委員を指導
して広めていく。



*研修会の際、協会発行の冊子やビデオ・認知症関連の書籍などを並べて紹介しています。

*その他、地域にて認知症予防事業やキャラバンメイト等へ協力している会員もいたり、今年度もRUN伴のお手伝いをする会員もいます。また11月17日(土) 18日(日)には東海北陸学会が福井県で開催されるのに伴い、認知症のブースを設けて作業療法の広報なども行う予定です。

今後の展開

※さらなる会員の認知症への理解や対応の能力向上をはかると共に、今後も認知症に関する情報を把握し、行政や他団体などから依頼があった際には迅速に対応できるようにしていきたい。